



いなさ

浜松山里いきいき応援隊の

おてまがり通信

☆メンバー紹介☆

ニックネーム

・シャバ(藤田祐幸)

令和元年4月就任

伊平在住(3年目)

・マーク(水野真彰)

令和2年4月就任

渋川在住(2年目)

「おてまがり」とは、お互いの手間を借り合い
 お互いに助け合う精神。手間を借りて助けてもらい、
 助けてもらった方も相手が困った時に手をさしのべる。
 人と人が手を取り合い、繋がりと絆を「おてまがり」の言葉に込めて
 山いき隊は感謝の気持ちを大切に活動していきます。

僕たち山いき隊は、引佐の人と人を繋ぐ活動を『おてまがり』と称して、
 お手伝いをさせていただき、引佐の中で「おてまがり」の輪を広げて行きたい
 と思っています。その様子などを通信を通してお伝えして行こうと思います。

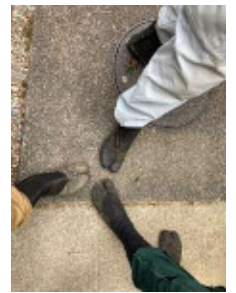
今回のおてまがり

5月と言えばお茶摘みのシーズン。さっそく声が掛かりお手伝いに行かせて頂
 きました。本来なら遠くに出ている家族の方たちも里に帰ってきて家族総出で
 お茶摘みをするのがお馴染みの風景ですがコロナ禍の世の中でなかなか思っ
 たようには行かないのでそういう時にこそ山いき隊の出番なので声が掛かり
 嬉しかったです。

手摘みで摘む引佐のお茶は手間をかける分、味も香りも良く味わい深いもので
 す。摘み方も「なかなか上手いね」と褒めて頂いたのでお茶農家の才能がある
 のかもしれません(笑)

お茶の時期が終れば田植えの季節で忙しくなっていきますね。

皆さまお体に気を付けてお過ごしください。



今回の学び

お茶摘みで 若葉と輝る 山いき隊

SNSでも浜松の各中山間地域の紹介をしています。

Q「浜松山里いきいき応援隊ブログ」で検索してください。

裏面へ



いなさグリーン大作戦

今回のグリーン作戦は前回に引き続き257号沿いと新たに三遠南信道路入り口付近を清掃しました。メインの道路なのでイタチごっこではありますが前に比べたらゴミの絶対数は減ってきたかなと思います。が、捨てられるゴミはあとを絶ちませんので皆さんもゴミに目を光らせて一つでも多くのゴミをなくしていきたいですね。



月間イナサクイズ

「さて、ここで問題です。それぞれどこの茶畑でショウか？」

①



②



③



1問正解で山いきポイントが**10ポイント!!**
3問すべて正解で**50ポイント**獲得です(笑)

おてまがりコラム

Vol.1 1

シン年度に

藤田「もうおてまがり通信を始めて約一年かぁ。」

水野「あっという間でしたね」

藤田「新年度だし、そろそろ新しいコラムの形をはじめるといいかもね。」

水野「変革の時ですね！」

藤田「いや、マンネリだよ。」

水野「練り直しましょうか・・・コラムにたまにゲストを招くってのはどうですか？」

藤田「そうなんだよ。ずつと僕ら2人で話していてもね。」

水野「ちよつと思っただんですけどいつもおてまがりでお手伝いに行かせてもらっていろいろな先人の知恵を教えてもらわないですか、そういう事を知りたかったりすると思うんですよ。」

藤田「なるほど、その方たちに交渉してコラムに参加してもらおうのは面白いね！」

水野「他にもいろいろ考えていきましょう。」

藤田「題して『シン・おてまがりコラム』でどう？」

水野「その題名なんかパクってません？」

藤田「パパパ、パクってなんかいいよ!!!」

水野「・・・まあ、どちらにしる題名に関しては不採用ですけどね。」

でも新企画はたまに織り込んでいきましょう。」

藤田「シン企画もね・・・。」

水野「意味深だなあ」

次号に続く



この回覧文書は、浜松市の中山間地域振興事業「浜松山里いきいき応援隊」の活動をお知らせするため隊員が作成した物です。

おてまがり活動のご意見ご依頼は引佐協働センターまでお気軽にお申し付けください。

☎053-542-1112まで

Email is-kyodo@city.hamamatsu.shizuoka.jp

